

耶麻農業高校 農場便り あ・ぐ・り

Agriculture～農業～

第44号

平成28年12月15日発行
発行責任者
農場長 菊地 庸雄

農業クラブより

農業クラブの大会成績については、農業情報処理競技において、3年の吉田遥香さんが「優秀賞」に、農業鑑定競技では、1年須藤裕樹君、2年の加藤陽月さん、松本周平君が「優秀賞」、3年の五十嵐智美さんが、3年連続となる「最優秀賞」を獲得しました。3年連続の県大会制覇は、本校始まって以来の快挙です。さらに、10月に開催された全国大会（大阪大会）においても、全国から集まった181名の選手の中で「最優秀賞（日本一）」に輝きました。これは、農業クラブの長い歴史の中でも、福島県の選手としては3人目で、五十嵐さんが出場した分野「農業」では初めてのことです。この偉業は、本校としても大変誇らしいことです。

また、この成果を11月16日に喜多方市長を12月5日には県知事と教育長を表敬訪問し、報告しました。



農場長より

今年は、大きな出来事が二つありました。農ク全国大会の農業鑑定競技「農業」で最優秀を獲得しました。さらに、山都新そばまつりと日本橋ふくしま館MIDETTEで、そばの店を出店しました。こうした活動で、生徒達の学習意欲の向上を目指しています。今年度も残りわずかとなりましたが、これからも頑張りますので、応援よろしくお祈りします。



作物部門

担当



安部

作物部門では水稻、そば、サツマイモ、エゴマなどの栽培を行っています。特にそばの栽培は、地域がそばどころでもあり力を入れています。4haの圃場で栽培したそばは、地域のそば打ち名人を講師にお招きして、そば打ち技能にも力を入れているところです。今年度は町内で行われる新そばまつりに「高校生のそばの店」としてテントでの実演・販売を実施しました。こうしたことがきっかけとなり、東京の福島アンテナショップでの実演・販売など幅広く活動することができました。



野菜部門

担当

永井

高畑 齋藤

今年も野菜苗をはじめ、耶麻農高の農産物をご購入いただきありがとうございました。冬野菜のダイコン・ネギなどがしっかり生育し、それらの野菜は耶麻農高祭をはじめ、山都町・喜多方市内でのイベントで販売することができました。現在は、たくあんや甘酢漬けなどの漬物を製造しているところです。これからも皆様のご期待に応えるためにも安全で美味しい野菜を、生徒と共に生産・販売して参ります。



畜産部門

担当

吉岡

板橋

現在の飼育状況は、繁殖牛が3頭で、うち2頭が12月下旬と1月上旬に出産予定で、4月中旬に産まれた子牛は順調に成育しています。肥育牛は、10月上旬に入荷した3頭と本校で産まれた2頭、2月と4月に出荷予定の2頭、来年8月出荷予定の3頭、全部で10頭を肥育しています。寒さも本番をむかえ気温が低くなり、同時に餌の食い込みもよくなって順調に体重も増えてきているところです。課題研究では、継続研究している肥育牛のデータをまとめているところです。来年1月に行われる校内研究発表会に向けて頑張っています。



草花部門

担当

菊地 木戸

4月から、花壇用の草花苗・鉢物のカンナ・シクラメンなどの栽培・販売をしてきました。また、市役所前に花のタワーと喜多方駅前にオブジェ設置をそれぞれ2回行いました。これからも地域に愛される草花部門を目指して努力しています。

ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

【今後楽しんでいただける草花紹介】

雲南桜草、サイネリア、ナデシコ、ランンキュラス

